

# 観天 望気

## 日本の魅力を輸出する

2022年10月に大幅に水際措置が緩和され、訪日旅行が本格的に再開された。観光庁の「訪日外国人の消費動向」(2023年1-3月期)によれば、「日本食を食べること」は「訪日前に期待していたこと」の1位となっており、海外でも日本の食が高く評価され、日本での食事を楽しみに行っている方が多いことがわかる。

訪日した海外の方々が本場の日本食やお酒を味わい、ますます日本食ファンとなって帰国する。そしてまた日本食レストランに通い、日本産の食品やお酒などを購入するうちに、本場の味を求めてまた訪日する。インバウンド観光と食の輸出はともに日本の魅力を海外に伝える取り組みであり、今、こうした好循環を広げることが求められている。

そこで日本政府観光局(JNTO)は、22年12月に日本貿易振興機構(ジェトロ)および日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO)と「日本の農林水産物・食品の輸出とインバウンド観光の促進に向けた相互連携に関する覚書」を締結した。三者それぞれが有する知見やネットワークを生かして相互に協力し、日本の農林水産物・食品の輸出とインバウンド観光の相乗的な拡大を図ることをめざしていく。具体的には、ジェトロは農林水産物・食品の海外販路拡大支援、JFOODOは海外消費者向けプロモーションや日本の食文化の発信、そして私たちJNTOは、インバウンド促進に向けたマーケティングのほか、セミナーやコンサルティングなどを通じた日本各地のインバウンド支援に取り組む。例えば、ジェトロとJNTOが事務所を置く海外市場の現地旅行博で日本酒・和牛などの食に関するセミナーや試飲会・試食会を実施する際、それらが生産された地域の観光情報も併せて提供している。

インバウンド観光と日本の食の輸出は成長市場であり、さらなるポテンシャルを秘める。日本経済、特に第一次産業を含む地方経済の活性化に大きな効果が生まれるものと期待される。



### 蒲生 篤実

日本政府観光局 (JNTO) 理事長

がもう あつみ

1985年東京大学法学部卒業。同年運輸省(現国土交通省)に入省。国土交通省海事局長、鉄道局長、総合政策局長を経て、2020年観光庁長官に就任。21年10月から東京海上日動火災保険株式会社顧問を務め、23年4月より現職。